

会議議事録（要旨）

1 会議名	第3回長岡市地域公共交通協議会
2 開催日時	平成26年2月12日（水曜日）午前10時から午前11時20分
3 開催場所	まちなかキャンパス長岡 301会議室
4 出席者名	<p>【協議会】 森山委員、佐野委員、五井委員、小林委員、鈴木委員、水野委員、大桃委員（代理：笠松様）、大橋委員、土田委員、水野委員（代理：大津様）、佐藤委員、藤田委員、小林委員、中野委員（代理：高頭土木政策調整課長補佐）</p> <p>【事業者】 越後交通㈱ 塩入乗合バス課長</p> <p>【事務局】 猿子交通政策課長 外4名</p>
5 欠席者名	石塚委員、嶋倉委員
6 議題	(1) 路線バスの経路変更 (2) 生活交通改善事業計画（バリアフリー化設備等整備事業） (3) 平成26年度 事業計画（案） (4) 平成26年度 歳入歳出予算（案）
7 報告事項	(1) 高速バスの減便について
8 審議結果の概要	・ 議題(1)～(4)は説明のとおり承認された。
9 審議の内容	
【議事】 越後交通㈱ 会長 委員	<p>議題（1）路線バスの経路変更</p> <p>資料1「路線バスの経路変更」</p> <p>上記資料に基づき、越後交通㈱が説明</p> <p>ただいまの説明につきまして、ご質問等ありましたらお願いいたします。</p> <p>道路事情等から経路変更することと運行頻度は説明でわかりましたが、使う側からすると始発時間、最終時間を知りたいのではないのでしょうか。</p> <p>また、ルートによっては、例えば小国線はJR等、他の公共交通機関との連携を考えていると思いますがどうですか。</p>

越後交通㈱	<p>長岡駅東口＝福島線は、現在、昼の時間帯で3往復していますが、4月1日からは朝夕運行し、朝は長岡駅東口に午前7時40分位までに着くように、また、夕方のラッシュ時も運行するように計画中です。経路の途中にある稲穂団地は大きな町内で、今後まだ住宅が増える要素があり、今後の状況を見ながら運行内容を検討していきます。運行に用いる車両は、大型ではなく中型車を検討中です。</p> <p>JRとの接続についてですが、長岡＝小国線では、塚山駅前のバス停を通過するので、3月のJRの時刻改正をみて時刻を決定することになります。</p> <p>(議題(1)について越後交通㈱説明のとおり承認される)</p>
【議事】	議題(2) 生活交通改善事業計画(バリアフリー化設備等整備事業)
事務局	<p>資料2「生活交通改善事業計画(バリアフリー化設備等整備事業)」</p> <p>上記資料に基づき、事務局が説明</p>
会長	<p>本日ご出席の長岡市消費者協会さん、長岡市老人クラブ連合会さんには、協議をお願いしておりましたので、結果について説明をお願いします。</p>
消費者協会	<p>今日、ちょうど今、役員会なので、結果は後日連絡いたします。</p>
老人クラブ連合会	<p>老人クラブ各支部から、75歳以上になると運転免許の講習が受けにくくなるためバスを利用したいので、老人に対するサービスの時間として、平日午前9時半から午後4時頃までの割引回数券を発行してほしい等の要望が出ましたので、検討してください。</p>
越後交通㈱	<p>回数券は、現在、ほとんどのものが1割引になっています。新たな割引回数券を発行するには、運輸局への申請が必要になりますが、その前に市と検討し、どういうものが導入できるか考えたいと思います。今後、そういったことに目を向けていくのが大事だと思っております。</p>
会長	<p>ご質問等ありましたらお願いいたします。</p>
委員	<p>福祉タクシーの導入については、国の政策なので協力したいのですが、効率が悪いので、企業としてのモラル、責任でやっているというのが実情です。</p> <p>車両導入の補助は新車購入か中古車両の改造に対してのみで、中古車両の購入については補助対象外なので、車両価格の高いものを買わなければなりません。その辺も増車の障害になっています。また、スロープ付きの新車購入に対して、当初の補助上限が60万円でしたが、今年の交付はその60%位になり、計画も立てられないし、導入に踏み切れない事業所がありました。国の重要政策であるということ</p>

	<p>あれば、もう少し安定するようお願いしたいです。</p> <p>ノンステップバスの新車購入に対しての補助が、長岡市にはあるということです が、ぜひ、福祉タクシーにも踏み出してきっかけをつくってもらいたいです。</p> <p>山古志のボランティア輸送について、新聞に載っていましたが、試みを評価したい と思います。どんな反響があったのか教えてください。</p> <p>老人クラブからバスの話がありましたが、タクシーにも目を向けてほしいと思 います。</p> <p>私共へ副知事から、バスに比べてタクシーは利用料金が高いけど、乗りやすいの で、運転免許返納をした人に対して活用したいと、お話がありました。</p> <p>病院へ通う、買い物へ行く等、使途を限定し、タクシー事業者の繁忙時ではない 通勤時間後から夕方までの時間帯で、定期券等で利用できるタクシーを考えてもら えないかということでした。問題はいろいろありますが、それに、自治体等の補助 が絡めばとおっしゃっていました。既存のデマンドはありますが、もっといい方法 があるか検討し、努力していきたいと思っています。</p> <p>運転免許返納割引は、事業者の持ち出しでやっているものなので、PR等を自治 体に一緒になってやってもらいたいですし、乗車券の交付も1年間ではなく、期間 延長するように考えていただきたいと思います。</p> <p>以上、国の予算について、その他の制度のお願い等についての見解を聞かせてく ださい。</p>
委員	<p>福祉タクシーへの補助については、上限額が60万円のところ、実際には全額出 すことができず、60%位しか交付出来なかったのは心苦しいところです。</p> <p>これは国全体の福祉タクシーに対する予算が決まっていて、国土交通省から全国 の事業所に募集を行い、希望のあったところに割り振っています。そのため、活用 したい事業所が多ければ、補助額が小さくなってしまうということです。制度上仕 方なく、今後何とかしたいとは思いますが、協議会での意見として上に伝えてい きたいと思います。</p>
事務局	<p>ボランティア輸送について紹介します。</p> <p>2月11日火曜日の新潟日報に掲載されました。</p> <p>年末に国土交通省との協議の結果、除雪ボランティアの輸送についても可能とい う判断が出ました。2月10日、11日の2日間にわたり、静岡県の子供7名が川口 地域の除雪ボランティアに参加した際、その移動に川口地域のNPO法人が運行す る過疎地有償運送のバスに乗車しました。随行した市職員からは、学生が「バスで 移動でき、助かった。」と話していたと聞いています。</p> <p>今年から始めたばかりでPR不足もありますが、引き続き広報を行い、活用して いただきたいし、市も応援していきたいと思っています。</p> <p>なお、今週末も小国へ申し込みがきてっていると聞いています。</p>
委員	<p>福祉タクシーへの補助の件で、中古車への補助拡大について、今後の見直し等を</p>

	聞かせてください。
委員	残念ながら、細かい回答は出来ません。会議で話が出たことを伝えます。
委員	今後、福祉タクシーの導入に対して、長岡市は補助していただけるのでしょうか。また、運転免許返納制度についても、返納しやすい取組みの一つとして、1年限りの支援ではなく、期間延長することが出来るか聞かせてください。
事務局	福祉タクシー車両への市からの補助や運転免許返納制度にかかる支援期間の延長等の意見については、担当部署へ委員からの意見として伝えます。
委員	予定していたノンステップバスを導入しなかったとか、福祉タクシーでは申請が多くて補助額が少なくなったということですが、申請された台数より、購入された台数が少ない場合、その分は増額されるのですか。
委員	補助金申請の受付が年数回にわかれているので、1回目で余った場合、2回目、3回目に回される可能性はあります。
委員	ノンステップバスの導入で、なぜこの制度を使わなかったのか教えてください。
越後交通㈱	車両購入については、事業者負担を乗合バスとして事業的に考えると、新車を導入するよりも中古車両を活用した方が良いと判断した結果です。
委員	長岡駅に乗入れるバスが、昨年と比べると10台位減っていますがなぜですか。
越後交通㈱	毎年、ダイヤの見直しをし、効率よく運行することで時間を短縮し、乗らない時間帯を減便しています。ダイヤ数が減ることにより、実動台数も減ってきています。
委員	福祉タクシーは、車椅子やユニバーサルデザインタクシー等いろいろありますが、それぞれの利用者のデータはありますか。
事務局	各事業所から、利用者数のデータを報告いただいておりますが、事業所によっては、車両の種類別に集計していないところがあります。
委員	来年度、福祉タクシーを2台買い替えるようですが、その福祉タクシーは何年位使っているのですか。
事務局	そこまで事業者から聞いていませんが、2社から入れ替えたいと聞いています。どれ位使っているかは、今後確認するようにします。

委員	車両数を増やすのであれば、中古車両の導入を考えた方が良いのではないかと思います。新車に買い替えて、台数が増えないのは問題だと思います。整合性をもって、車両台数が増えるような仕組みに変えたほうが良いのではないかと思います。
会長	他にご意見等ございませんでしょうか。
	＜質疑なし＞
	（議題（２）について事務局説明のとおり承認される）
【議事】	議題（３）平成 26 年度事業計画（案） 議題（４）平成 26 年度歳入歳出予算（案）
事務局	資料 3 「平成 26 年度事業計画（案）」 資料 4 「平成 26 年度歳入歳出予算（案）」 上記資料に基づき、事務局が説明
会長	ただいまの説明につきまして、ご質問等ありましたらお願いいたします。
委員	今後の計画として、事業者の立場からの提案をさせてください。 長岡駅のバスターミナルの上屋が老朽化し、基礎や柱が腐食して危険な状態になってきています。基本的には、交通事業者が負担することになっていますが、規模が大きく、事業者として単独で直すことは難しい状況です。融雪の設備も老朽化し、この点もご支援いただくとありがたいです。
事務局	市としても、バスターミナルの腐食等は把握しております。国の補助制度活用についても検討し、事業者と一緒に検討していきたいと思っています。
委員	バス事業者として、考えを提示してから、市と話し合いをした方が効率がよいと思います。市が管理すべきところや、やるべきことはやっているの、事業者として具体的にしたうえで、交通担当や道路管理担当と打合せをした方がよいのではと思います。
委員	事業計画の項目に、バスターミナルの件を加えた方がよいのではないのでしょうか。
事務局	新年度に入ったら項目を見直し、新年度の柱という形で加えたいと思います。
会長	他に意見等ございませんでしょうか。

	<p><質疑なし></p> <p>(議題(3)(4)について事務局説明のとおり承認される)</p>
【報告事項】	報告事項(1) 高速バスの減便について
越後交通株	<p>資料5「高速バスの減便について」</p> <p>上記資料に基づき、越後交通株が説明</p>
会長	ただいまの説明につきまして、ご質問等ありましたらお願いいたします。
委員	なかなか大変だと思いますが、代替路線、手段を検討した上で進めてもらいたいと思います。
越後交通株	<p>県内高速で代替輸送となると、長距離経路になってしまいます。</p> <p>直江津・高田＝新潟線は26年度以降も運行するので、柏崎＝新潟線を柏崎駅前から利用されていた方は、柏崎インターまで来ていただければ利用できます。</p> <p>十日町＝新潟線で、十日町からの方は、今までも自家用車で川口、小千谷に出るから利用するか、長岡＝新潟線の本数が多いので、長岡まで出てきて利用すると聞いています。</p> <p>難しい部分もありますが、最終的になんとか廃止にならないように、事業者として努力していきます。</p>
委員	柏崎インターに、パーキングスペースは充分ありますか。
越後交通株	<p>柏崎市では、平成27年度に柏崎インターの近くにパークアンドライド用駐車場の整備を考えていたそうで、説明に伺った際、「減便ですか」と言われました。</p> <p>柏崎市には、曾地のバス停にパークアンドライド用駐車場があり、上方のバス停に民間で数台止められる駐車場がありますが、無料のパークアンドライド用駐車場は未だ整備されていない状況のようです。</p>
委員	<p>十日町＝新潟線の減便の対応策ですが、現在、六日町、小出を回る東京＝新潟便が1時間に1本走っています。足が短い便を早めに予約して、足が長い便に乗れない等あると思うので、予約は出来ないけどその場に行けば乗れるとか、六日町、小出の人は、東京＝新潟便を使えるようにしてはどうかと思います。</p> <p>十日町の人は川口、小千谷から利用すればいいと思います。</p> <p>お金をかけないようにして、今あるものを上手く使えば、どうにかなるのではと思います。</p>

越後交通(株)	新潟＝池袋便は1日16往復ありますが、県外の高速バスは、どの路線も予約制となっています。一般乗合で定期バスなので、バス停に行って席が空いていれば乗れるということになっていますが、実際にどれくらいの顧客が望めるか、JRの新幹線のように空いている部分で有効活用できないか、共同運行している3社で検討したこともあります。今のシステム上、無理なところがあり、少しでも顧客から利用してもらえるような方式が考えられないかと思っていますところ。
会長	他に質問がなければ、4 その他に移ります。 交通政策基本法の概要について、北陸信越運輸局様からご説明をいただきたいと思ひます。
北陸信越運輸局	「交通政策基本法の概要について」説明
会長	ありがとうございました。 全体を通して、ご意見、ご質問などございましたらお願いします。 ＜意見等なし＞
会長	本日の協議会で、全体を通して、副会長から何かございましたらお願いします。
副会長	本日は活発な議論が出来たと思ひます。予算がない中、あるのは創意工夫だけです。 例えば、老人会から要望がでた格安の回数券の話でも利用者が増えないと難しいですが、利用者が増える工夫をすれば事業者の方も収入が増えるわけなので、お互いにいい関係が築けていいのではないかと思ひます。
会長	ありがとうございました。
事務局	第2回の協議会で、小国地域過疎地有償運送の更新申請について書面協議を行いたいというお話をし、書面開催しましたが、委員の皆様から意見がなかったことをご報告いたします。 今年度の協議会は今回で最後となります。 来年度も皆様からご出席いただき、多方面にわたり意見交換を行い、私どもで出来ることを考えていきますので、来年度もよろしくお願ひいたします。 ＜ 閉 会 ＞